



## 2023-24 年度 年次目標

2023-24年度ガバナー 延原 健二（大阪大淀RC）

### 1. より大きなインパクトをもたらす

- ❖ 世界ポリオデーにポリオ根絶にちなんだRAC中心のイベントを行い、ロータリーファミリー、RCと協働し、発信します。
- ❖ 財団補助金(地区補助金・グローバル補助金)活動を実施し、発信します。
- ❖ ロータリアンは財団寄付目標(年次基金寄付150ドル、ポリオプラス基金寄付50ドル、恒久基金寄付30ドル)を達成します。
- ❖ RACは、クラブ又は個人からの寄付合計\$100の財団寄付を達成します。

### 2. 参加者の基盤を広げる

- ❖ 既存のパートナーシップを強化し、新たなパートナーシップを築きます。
- ❖ **衛星クラブの設立をめざします。**
- ❖ ロータリーとロータリー会員は世界を変える行動人であるという認識と理解を深めます。

### 3. 参加者の積極的なかかわりを促す

- ❖ クラブのビジョンや中期計画を作ります、あるいは必要に応じて見直します。
- ❖ 例会、フォーラム、研修、IMロータリーデー、フレッシュ・ロータリアン研修交流会、その他行事をさらに魅力的な学びの機会とし、会員参加促進を目指します。
- ❖ RCとRACの参加者の連携を強めます。
- ❖ DEI「多様性・公平さ・インクルージョン」へのコミットメントを強化します。
- ❖ クラブや個人のロータリーの賞の受賞を目指します。
- ❖ 米山記念奨学会を支援します（ロータリアンは寄付目標30,000円）。

### 4. 適応力を高める

- ❖ テクノロジーを利用して例会を実施し、交流や親睦を深め、奉仕活動を実行します。
- ❖ 会員全員が My Rotaryに登録し、RIからの情報収集に努めます。